

米国シリコンバレー 戦略的ファンド・オブ・ファンズへの投資でICTイノベーションを推進

MS & ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：柄澤 康喜）は、今般、米国シリコンバレーに拠点を置くコンサルティング会社「Net Service Ventures Group」（以下、NSV社）と提携し、同社が運営する戦略的ファンド・オブ・ファンズ※「NSV Wolf Capital」への投資を決定しました。

「NSV Wolf Capital」は、米国シリコンバレーやニューヨークの複数のベンチャーキャピタルに分散投資するファンドであり、入手した先進的なICT情報や戦略アドバイス等を投資家に提供しています。当社は、今回の投資を通じて、シリコンバレーにおける情報収集力の向上とネットワークの強化を図り、アジア・欧州地域を含めたグローバルなICTイノベーションをグループ全体で推進していきます。それに伴い、5月に駐在員をシリコンバレーへ派遣する予定です。

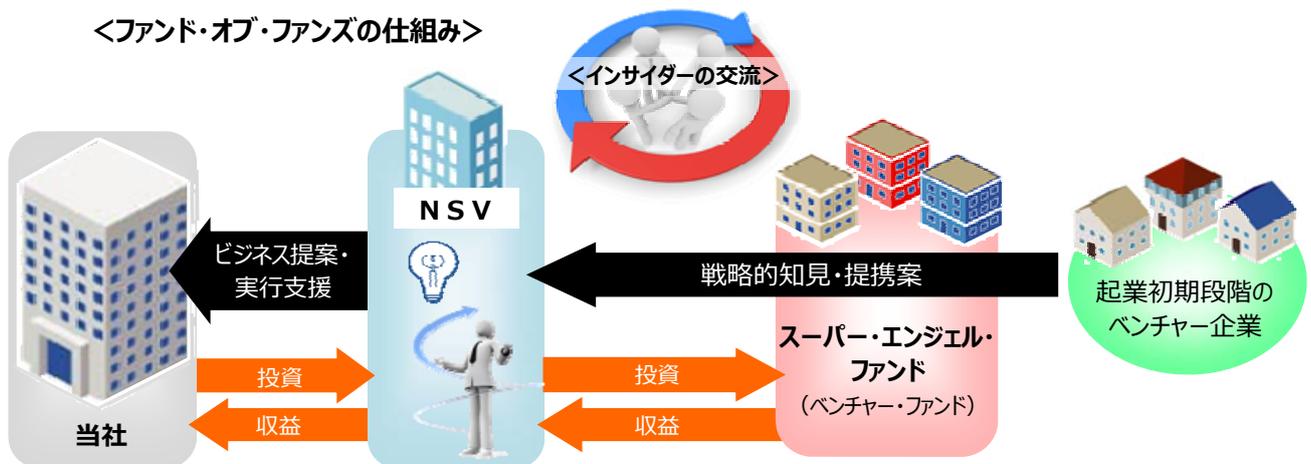
MS & ADインシュアランス グループでは、今後も、社会変化や技術革新にいち早く対応し、お客さまニーズにお応えする新たな商品・サービスの開発やオペレーションの効率化に向けた調査・研究を積極的に進めていきます。

（※）ベンチャーキャピタルに投資するファンド

1. 提携・投資の概要

- （1）2月から、NSV社が運営するファンド・オブ・ファンズ「NSV Wolf Capital」への投資を開始します。また、5月には、駐在員をシリコンバレーへ派遣する予定です。
- （2）ファンド・オブ・ファンズを通じて、起業初期段階のフィンテック・ベンチャー企業の情報を多く有する「スーパー・エンジェル・ファンド」と呼ばれるベンチャーキャピタルに投資し、新たなビジネスモデルや先進的なICTに関する情報を収集します。
- （3）収集した情報は、ベンチャー企業の動きから未来事業のヒントを得るための分析手法である“ベンチャースキャン”をはじめ、新事業の創造に関する豊富なコンサルティング実績を有するNSV社のノウハウを活かして、当社グループの国内外におけるICTイノベーションの推進に役立てていきます。

<ファンド・オブ・ファンズの仕組み>



2. 提携・投資の背景

フィンテックの波は保険分野にも押し寄せており、今後もさらなるビジネスモデルの変革が求められます。当社グループでは、こうした環境変化を好機と捉え、フィンテックの源流である米国のベンチャー企業の情報を多面的に収集すべく、本提携および投資を決定しました。

(ご参考)

■NSV社の概要

2004年に、シリコンバレーの起業家・投資家として著名なリチャード・メルモン氏と、シリコンバレーでの知見に基づいて日本企業への幅広いコンサルティングを手がけてきた校條浩氏が共同で創設した戦略コンサルティング会社です。

■NSV Wolf Capital について

NSV社が創設・運営する戦略的ファンド・オブ・ファンズの総称であり、米国シリコンバレーやニューヨークのフィンテック分野のベンチャーキャピタルを中心に投資しています。

以 上